

予算等事業名	自転車等対策事業				所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）		総合戦略
			●				
事業対象	町民・事業者	目的	二宮駅を中心とした周辺の整備を図り、町の玄関として町民の誰もが誇りに思える駅前空間を実現するため、安全で快適な交通の確保のための計画策定をする。				
事業概要	・自転車駐車場維持管理、運営						

事業予算									
会計	01	款項目	02	01	09	大事業	0002	自転車等対策事業	
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額		R 4 決算額	
	直接事業費	32,987		30,582		30,908		31,147	
	概算人件費	1,715		1,188		1,163		816	
	トータルコスト	34,702		31,770		32,071		31,963	
	国庫/県支出金	0		0		0		0	
	その他	32,987		30,582		30,908		35,070	
R 4 概算人件費	正規職員		0.21 人		816 千円				
	再任用職員		人		千円				
	会計年度任用職員		人		千円				
	その他		人		千円				
	合計				816 千円				

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	駐輪場利用台数（台）	92,000	94,826	77,734	87,388	95,632
②						

	該当施策	重要度	満足度
1	中心市街地等の整備・誘導	4.25	2.48
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	交通安全対策事業				所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
				●	●		
事業対象	町民・事業者	目的	町民の交通安全指導の普及高揚を図るとともに、交通安全施設の維持管理を行い、交通事故防止に努める。				
事業概要	・二宮町交通安全対策協議会の運営 ・交通安全思想普及啓発 ・道路反射鏡維持管理						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	09	大事業	0001 交通安全推進事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額	
						R 4 決算額	
	直接事業費	2,331		1,475		2,173	
	概算人件費	972		1,168		1,265	
トータルコスト		3,303		2,643		3,438	
国庫/県支出金		0		0		0	
その他		2,330		0		0	
R 4 概算人件費	正規職員		0.23 人		969 千円		
	再任用職員		人		千円		
	会計年度任用職員		人		千円		
	その他		人		千円		
	合計				969 千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	—					
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域の安全力の向上	3.77	3.10
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	□	■	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	□	■	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	道路反射鏡の適切な維持管理、危険箇所への設置を行うことにより、安全安心なまちづくりに寄与することができた。					

必要性	必然性	緊急性	実効性	時代即応性	持続可能性
5	3	3	3	3	3

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

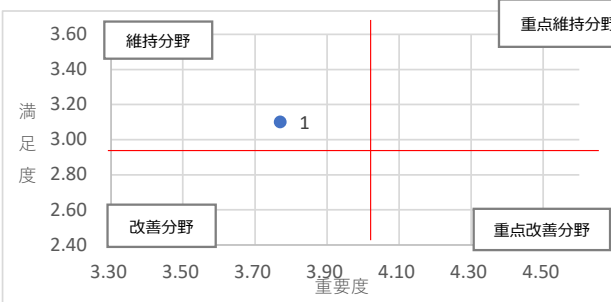
基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	防犯対策事業				所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
				●	●		
事業対象	町民	目的	町民の防犯意識の普及高揚を図るとともに、防犯施設を整備し犯罪のない明るい街づくりに努める。				
事業概要	・防犯灯維持管理 ・防犯意識の普及啓発						

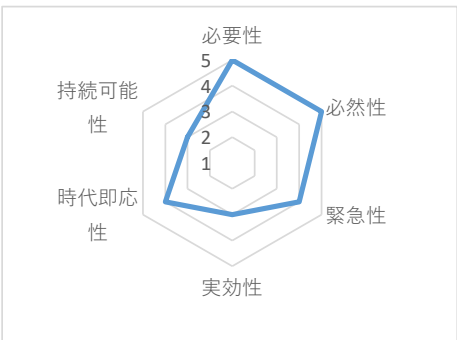
事業予算						
会計	01	款項目	02	01	09	大事業 0003 防犯対策事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
						R 4 決算額
	直接事業費	18,240		17,282		17,908
	概算人件費	1,153		1,196		1,516
	トータルコスト	19,393		18,478		19,424
	国庫/県支出金	0		0		236
	その他	4,020		0		0
R 4 概算人件費	正規職員		0.21 人		862 千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		人		千円	
	その他		人		千円	
	合計				862 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	防犯灯設置基数（基）	－	2,362	2,365	2,365	2,368
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	地域の安全力の向上	3.77	3.10
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析					
分析の視点	高い	← 高い → 低い			
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	・防犯灯の適切な管理運用、新規設置を行い、町の防犯力向上を行った。 ・会議等を通じた各地区、防犯関係団体、行政の連携により、町全体としての防犯力向上に努めた。				



※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

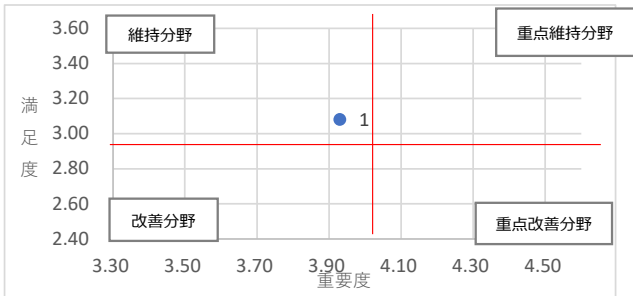
基礎評価シート（令和4年度 実績）

予算等事業名	防災訓練・自主防災組織育成事業				所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）		総合戦略
					●		●
事業対象	町民	目的	防災訓練を実施し、住民の防災意識（自助・共助の精神）の向上を図る。				
事業概要	・総合防災訓練、自主防災組織訓練の実施						

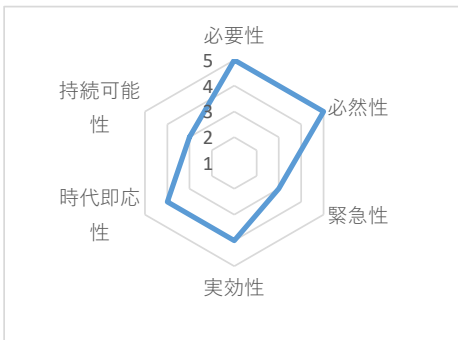
事業予算						
会計	01	款項目	02	01	11	大事業 0003 防災訓練・自主防災組織育成事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
						R 4 決算額
	直接事業費	136		69		134
	概算人件費	3,817		3,155		2,322
	トータルコスト	3,953		3,224		2,456
	国庫/県支出金	20		0		0
	その他	0		0		0
R 4 概算人件費	正規職員		0.48 人		2,204 千円	
	再任用職員		人		千円	
	会計年度任用職員		人		千円	
	その他		人		千円	
	合計				2,204 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	地域活動に参加している人の割合【戦略】（%）	26.5	26.5	29.5	32.0	25.9
②	消防団員の充足率【戦略】（%）	97.4	97.4	98.7	100	92

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	共助活動の推進	3.93	3.08
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析					
分析の視点	高い	← 高い → 低い			
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	コロナ禍により中止、規模の縮小となっていた事業を、例年とほぼ同程度実施することができ、住民の防災意識の向上による町全体としての防災力向上を図ることができた。				



※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	防災施設維持管理経費				所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民・町	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。				
事業概要	・防災施設維持管理 ・防災機器の整備拡充						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	11	大事業	0001 防災施設維持管理経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額	
	直接事業費	30,286		33,283		13,634	
	概算人件費	1,088		1,728		2,135	
トータルコスト		31,374		35,011		15,769	
国庫/県支出金		7,562		7,683		2,667	
その他		0		0		0	
R 4 概算人件費	正規職員		0.38 人		1,692 千円		
	再任用職員		人		千円		
	会計年度任用職員		人		千円		
	その他		人		千円		
	合計				1,692 千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	—					
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公助活動と危機管理体制の強化	4.13	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	□	■	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	□	■	□	□	
持続可能性	□	□	■	□	□	
成果・課題等	防災行政無線（固定系、移動系）の保守点検を実施し、適切な維持管理を図った。					

必要
性

必然
性

緊急
性

実効
性

時代即
応性

持続可
能性

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

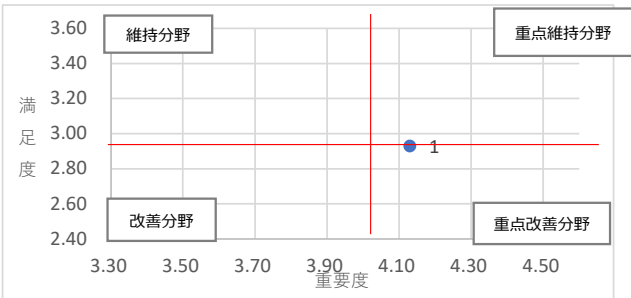
基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	防災対策経費				所管課	防災安全課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略	
					●	●	
事業対象	町民・町	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。				
事業概要	・二宮町防災会議の運営 ・防災資機材の整備拡充						

事業予算							
会計	01	款項目	02	01	11	大事業 0002 防災対策経費	
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額	R 4 決算額
	直接事業費	3,244		33,593		8,686	3,159
	概算人件費	1,660		1,824		3,151	2,668
トータルコスト		4,904		35,417		11,837	5,827
国庫/県支出金		0		373		2,990	229
その他		0		0		0	0
R 4 概算人件費		正規職員		0.58 人		2,668 千円	
		再任用職員		人		千円	
		会計年度任用職員		人		千円	
		その他		人		千円	
		合計				2,668 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	防災会議開催日数（日）	1	1	コロナに伴い中止	2(内1回は書面)	1
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公助活動と危機管理体制の強化	4.13	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	■	□	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	・防災関係機関と防災会議等を通じて、災害時には迅速な協力を得られるよう意見交換や情報交換を行った。 ・各種訓練や通いの場などの地区集会で防災啓発活動を実施した。 ・図上訓練や各課への調査を実施し、BCPや業務継続計画の実行性について見直しを行った。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

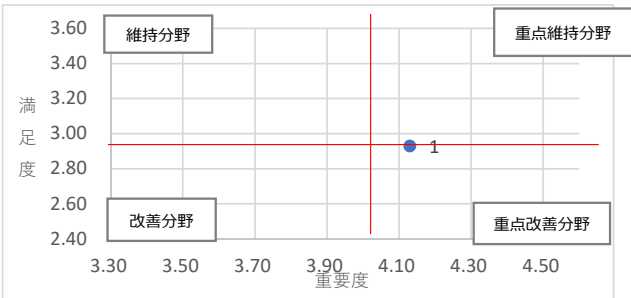
基礎評価シート（令和４年度 実績）

予算等事業名	災害時応急救護所運営事業				所管課	防災安全課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民・医療関係	目的	町の防災力の向上及び危機管理体制の強化を図り、災害時における迅速な応急活動に努める。			
事業概要	・災害時医療対策委員会の運営 ・災害時応急救護所の設営訓練					

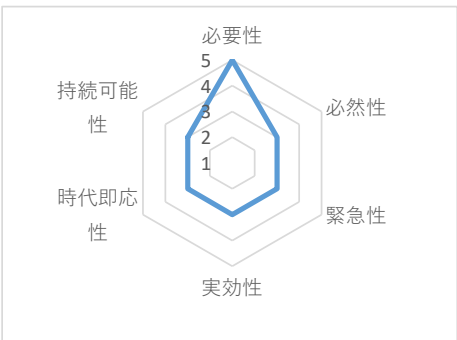
事業予算							
会計	01	款項目	02	01	11	大事業	0004 災害時応急救護所運営事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額	
						R 4 決算額	
	直接事業費	761		643		520	
	概算人件費	2,118		1,704		1,117	
トータルコスト		2,879		2,347		1,637	
国庫/県支出金		0		0		0	
その他		0		0		0	
R 4 概算人件費		正規職員		0.21 人		1,116 千円	
		再任用職員		人		千円	
		会計年度任用職員		人		千円	
		その他		人		千円	
		合計				1,116 千円	

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 実績
①	—					
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	公助活動と危機管理体制の強化	4.13	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要			



分析					
分析の視点	高い	← 高い → 低い			
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	□	■	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	・災害時医療対策委員会会議や中央応急救護所訓練を実施し、医療関係者と行政とで連携の確認を行った。 ・一部医薬品が期限を迎えたことから更新を行った。				



※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			